



# 筑紫女学園大学リポジット

現代ウィリアム・モリスデザインのカラリングについて

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2014-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 岡本, 文子, OKAMOTO, Ayako メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://chikushi-u.repo.nii.ac.jp/records/185">https://chikushi-u.repo.nii.ac.jp/records/185</a>

# 「現代ウィリアム・モリスデザインのカラリングについて」

岡 本 文 子

## 「An Analysis of The Coloring of The WILLIAM MORRIS Designs in Modern European Wallpapers and Textile Patterns」

Ayako OKAMOTO

### 1. 緒言

ウィリアム・モリスは1834年ロンドン郊外のウォルサムストウに生まれ、思想家であり、詩人でもある一方、近代デザイン史の変革者として位置づけられる。モリスの業績は近代デザイン史の中軸をなすものであるが、そもそもモリス商会の軌跡を辿る前に、1857年友人であったロセッティがオックスフォードユニオンの企画を手がけたことから討議室の壁画「アーサー王の死」の製作に参加し、天井の植物の装飾を全てモリスがデザインしたことから始めなければならない。その時、後に妻となるジェーン・バーデンと出会ったと言われている。ジェーン・バーデンはロセッティのモデルであった。1860年、ジェーンとの新居としてモリスのために、友人フィリップ・ウェッブによって設計されたのが「レッドハウス」である。家具や内装もモリスや友人たちによって整えられ、日常生活すべてを「良き装飾」で統一するというモリスの理念が実現されたこの家、「レッドハウス」は「世界一美しい家」として知られている。そしてこの家がきっかけとなって、1861年モリス・マーシャル・フォークナー商会が設立されたのである。モリス商会では、壁面の装飾やステンドグラス、家具や金工にいたるあらゆる室内装飾に取組むことにより、その理念を全うすることとなった。その中でも、とりわけモリスが力を注いだのは壁面装飾のデザインであった。その植物を中心とし、自然を題材にしたフォルムの美しさとパターンワークの絶妙な構築、カラーコーディネート卓抜さは世界中で愛好され、現代でもなお日本で、あるいは世界中で多くのファンを魅了し続けている。現代ではまたウィリアム・モリスのデザインが「ウィリアム・モリス物」としてさまざまな嗜好品に転用されているが、「MORRIS & Co.」はウィリアム・モリスのオリジナルを踏襲したウォールペーパーやファブリックのデザインを現代に発信しているものである。

英国のウォールペーパーやファブリックには、そのほかに「ジャポニスム・デザイン」を製作している「OSBORN & LITTLE 社」があり、そのデザインに関する分析は「現代の輸入クロスにみるジャポニスムの諸相」2006年筑紫女学園大学（論叢大17号）で述べているが、日本の伝統的デザインソースは、カラリングよりもむしろモチーフのフォルムやスタイライズのテクニック、あるいはコンポジションにおいて顕著であった。ウィリアム・モリスのデザインのタピストリーやウォール

ペーパー、テキスタイル・パターンは勿論、世界中で愛されており、世界中で販売されているが、モリス商会の設立からデザインが発表されて100年以上経た今日でもなお、日本人の心を魅了する美的センスのエッセンスは何なのか。今回、「MORRIS & Co.」の実物見本帳を得られたことを機に、その誘因についてカラリングの特徴を探り、日本の伝統色の特徴あるいは日本の伝統的デザインのカラリングとの相関性の観点から検証してみたい。

## 2. 方法

### 2.1. 対象

対象は2007年4月にマナトレーディング株式会社から発行された「モリス商会」のウォールペーパーとファブリック見本帳のうち15点とした。この見本帳では実際のファブリックやウォールペーパーが貼付されているため、図版のようなプリントによる色彩の変化がなく、配色された各色の評価が容易で、信頼性も高い。それらの作品名は以下の通りである。右にオリジナルの発表年を記した。

#### ① 「TRELLIS」1864年

（モリスが壁紙のために作った最初のデザイン。モリスの新婚の家レッドハウスのバラの格子垣からインスピレーションされた。花の格子柄はモリス紹介のステンドグラスや刺繍など、作品の随所に見られる。鳥はフィリップ・ウェップが描いたと言われる。）<sup>31</sup>

#### ② 「HONEYSUCKLE & TULIP」1874年

（1876年にオックスフォードのショールームにあるオリジナルの“ハニーサックル”のサンプルからモリスによってリデザインされたもの。）<sup>32</sup>

#### ③ 「WILD ROSE」1883年

（オリジナルは1883年にマートン・アビーでインディゴ抜染のためにデザインされた“ローズ”がもとになっている。バラはイギリスの国花。）<sup>33</sup>

#### ④ 「DAISY」1864年

（モリスの初期の壁紙デザインで、最も人気が出たもののひとつ。大英図書館にある彩飾写本の挿絵からモリスが研究し、デザインされたもの。このデザインはモリス商会のタイルや、ステンドグラス、刺繍にもよく使われた。）<sup>34</sup>

#### ⑤ 「FRUIT」1864年

（壁紙のために作られた初期のデザイン。葉や果物などの4つの矩形の要素の反復によって構成されている。斜め方向に流れがあり、隣接する葉が絡みあう複雑なデザイン。12の木版からなるオリジナルのハンドプリント壁紙のスタイルを反映している。）<sup>35</sup>

#### ⑥ 「VINE」1873年

（ぶどうのつるが、絡まり伸びていく形と柳の葉模様を背景にしたパターンの組み合わせ。ゆらゆらとゆれているようなぶどうの房と繊細な蔓、そして柳の模様が絶妙なタッチで描かれている。

その柳模様がぶどうの柄を生かすバックグラウンドになっている。) <sup>§16</sup>

⑦「CHRYSANTHEMUM」1877年

(オリジナルは金銀の配色が施された贅沢なデザインで、菊をモチーフにした巧妙な作品。贅沢であふれんばかりに豊かな花と葉が、小さな葉々の繊細な背景プリントによって引き立っている。) <sup>§17</sup>

⑧「WINDRUSH」1883年

(イングランド南部オックスフォードシャーの川の名前から。この頃、モリスがペルシャやトルコのカーペットを研究していたので、オリエンタルな雰囲気がある。) 複雑な8の字の形で茎が交差している柄。) <sup>§18</sup>

⑨「BIRD & ANEMONE」1882年

(初生産は、インディゴ抜染のプリント生地。この頃のハンドプリントのいくつかに見られる「版の輪郭線が微妙にぼやけ、にじむことで柔らかい線になる」という特徴がある。伝統的な鳥獣文様に由来し影響されたデザイン。鳥はモリスの友人フィリップ・ウェップが描いたという説がある。) <sup>§19</sup>

⑩「CORNCOCKLE」1883年

(モリスの生きていた頃の英国では、夏の間豊富に咲いていたシンプルな野生の花コーンコクル(むぎなでしこ)がモチーフ。) <sup>§20</sup>

⑪「HONEYSUCKLE」1883年

(モリスの下の娘によるデザイン。力強く成長するすいかずらを優しいイメージで現した柄。) <sup>§21</sup>

⑫「CRAY」1884年

(人気のアーツ&クラフツの古典柄。クレイの最初の生産は、マートンアビーの工場で作られた。モリスのオリジナル色を含む綿プリント生地と、現代解釈を加えたアウトラインを生かした壁紙とが揃う。) <sup>§22</sup>

⑬「IRIS」1888年

(モリスの後継者ディールのデザイン。アイリスの華やかさと優雅さが巧みに表現されている。細かい群葉模様の背景に、迷路のような庭園の花や鳥が対比。ディールのデザインの中で最も成功したものの一つ。) <sup>§23</sup>

⑭「COMPTON」1895年

(ディールは1878年モリス商会のオックスフォードストリートに新しく開設された店舗アシスタントとして雇われていたところ、モリスに認められ、デザイナーへ転身、後にテキスタイルデザイン部門長となる。コンプトンはウォルヴァーハンプトンのコンプトンホールの為にデザインされた。) <sup>§24</sup>

⑮「ARBUTUS」1913年

(モリス商会のデザインスタジオの一員であったカーズイーが第一次世界大戦前にデザインした壁紙。サンダーソン&サンズ社によって機械プリントされた。) <sup>§25</sup>

## 2.2. カラリングの要素分析

対象とした15点の見本帳サンプルをコンピュータでスキャンし、スキャンした画像各々、つまり①～⑮のカラリング各々について、コンピュータソフト「UPシリーズ・MODA」カラー抽出機能を使用して、色相(H)・彩度(S)・明度(V)を要素分析した。表中の記号A～Mは配色毎の区分である。色相は0～360°、彩度は0～100%、明度は0～100%の数値で表記される。また本文中の色相の色名については表1のように記した。

表1

色相	角度(Hの値)
赤	0°～17°
黄赤	18°～54°
黄	55°～90°
黄緑	91°～126°
緑	127°～162°
青緑	163°～198°
青	199°～234°
青紫	235°～270°
紫	271°～306°
赤紫	306°～342°
赤	343°～360°

## 3. 結果

対象とした現代のウィリアム・モリス商会のウォールペーパー・ファブリックデザイン①～⑮のカラリングにおける要素分析結果は表2の通りであった。Hは色相、Sは彩度、Vは明度を示している。

## 4. 結論

(図表は末尾)

3.の結果から、図1「TRELLIS」では、色相が9～15～26、29～37～47、60～67と暫定的に変化しており、数種の類似色の組み合わせであることがわかる。またA・B色とI・J色は補色の関係にあり、単純な補色配色ではなく、類似色配色と近似色を組み合わせながら複数の補色配色によってコントラストが表出されていることに特色がある。さらに類似色が多層化されていることにより、ソフトな雰囲気が生まれるという効果がある。この傾向は図2「DAISY」でも同様である。色相についてみると、3～6～8～11～15～35～37～60度と、0～60度の間で変化しており、146度以上の色相は用いられていない。ただし、E色とF色間には20度、H色とI色間には36度の差があるため。A～E、F～H、I～Kがそれぞれまとまったグラディエーションを形成していると考えてよい。そのグラディエーションの多層の組み合わせが魅力の要因となっている。色相ばかりでなく彩度と明度によるトーンの組み合わせも巧みで、図3をみると、色相については同様のことが言えるが、A色～B色、C色～G色、H色～J色、K色、L色ではトーンに変化があり、トーンにコントラストがつけられている。図4「VINE」では、I・A・B色、C・D・E色、F・G・H色がそれぞれ類似色グループを成しながら、層を形成している点では共通している。ただし、「VINE」でG・H色という青系の色彩が使われている点は稀な例と言える。また現代の日本のインテリアにおいては明るさは重要な要素であるが、「VINE」で背景色に明度22%という暗色が使用されている点からは、明るさに対する重要性は感得されない。図7「BIRD & ANEMONE」もほぼ「VINE」と共通性のある配色である。図5「HONEYSUCKLE & TULIP」と図6「CHRYSANTHEMUM」も同様に、類似

色による多層化が見られるが、これらではグラディエーションの傾向がさらに強く、グループは明確でなく、色相の範囲は比較的狭くて諧調的であり、明度・彩度にはコントラストが少なく、グラディエーションによる穏やかで美しい多色配色となっている。「CHRYSANTHEMUM」では色相差38度の中に11色、低彩度・低明度のない中間トーンの色多色配色となっている。「HONEYSUCKLE & TULIP」でも色相差58度の中に9色、中間～低彩度・高明度トーンの色多色配色となっている。ただし「HONEYSUCKLE & TULIP」ではA色はほとんど黒に近い色であり、曖昧になりやすい低彩度トーン配色の輪郭として効果的に使われている。図8「WILD ROSE」は対象群のなかでも最も色数の多い例であり、野バラと鳥を題材に描かれ、色数の多さがリズムを生み、可愛らしく明るく楽しい雰囲気描かれている。全体の雰囲気も配色の傾向としても「TRELIS」と似ている。「WILD ROSE」ではさらに多層化が明確で、コントラストもより顕かである。逆に図9「WINDRUSH」では、配色の色数は比較的少ないが、モチーフのデザインに特徴があり、西洋の伝統とも言える再現描写的要素を排し、計算された美しい曲線による複雑なモチーフのデザインとレペティションによるリズム、細部には愛すべき自然の植物が細やかに描かれ、それらが濃色による輪郭線と近似色配色で、完璧に纏められている。図11「HONEYSUCKLE」は色相においては同様に356～9～48度間で諧調的に変化しており葉の色の濃淡が比較的解りやすい補色配色になっている。明彩度は中間からやや低めで、華やかな中にも落ち着いた色調となっている。一方図12「CRAY」の色相の値をみると、「HONEYSUCKLE」と非常に似通っているが、彩度に対して明度が高い色調が多く、より明快で柔らかい印象になっている。図13「IRIS」についても色相の値には共通性があるが、「CRAY」よりも彩度がやや高めで、明度が高い色調が使われており、明度の低い濃色が1色も無いことから、さらに明るく華やいだ印象を与えるものとなっている。またモチーフの輪郭線はウィリアム・モリスデザインの特徴の一つであるが、「IRIS」では輪郭線にも濃色を用いず、各モチーフそれぞれの色を輪郭線とした点が特質的である。つまり全てのモチーフが2つのトーンで成り立っているという独特のドミナンスを形成している。対照的に図14「COMPTON」では、J色は背景色なので、モチーフに使われているのは色相8～84度の色であり、この範囲の色相が諧調的に使われている点には共通性があるが、「IRIS」に比較すると明彩度のトーンにコントラストがあり、黒に近い濃色の背景色の中にモチーフのコントラストが層を成すように浮出る仕組みに見えるのである。図15「ABUTUS」は初期のデザインから見ると、やや趣きを異にするが、植物が生き生きと伸びやかに表現されており、背景が多層的に描かれている点など踏襲されている点も多い。色相の値も3～180度の範囲で諧調的に変化しているとともにコントラストがあり、アクセントカラーは補色配色となっている。しかしここでは、「COMPTON」の背景色の中に層のように浮出させる手法とは逆に、類似色の濃淡が層を形成することによって、どこまでが背景なのか混沌とさせるという多層化による多次元的な空間処理である。他にも図13「IRIS」や図12「CRAY」、図10「CORNOCKLE」、図6「CHRYSANTHEMUM」もそれに類すると言えよう。

ウィリアム・モリスデザインはそれぞれに個性があり、それぞれに美しく均整のとれた配色がなされており、独自の雰囲気を兼ね備えている。そこで配色傾向と言えるものは共通性と統一の手法

であろう。色相については、表3に日本の慣用色のHSV分析表および比較として図1～15に使用されている全色のHSV分析表を挙げた。日本の慣用色のHSV値とウィリアム・モリスデザインに使用された色のHSV値との一致は見られないが、使用された色相の数を系統別でみると、黄赤系の色相の数が最も多く、これは慣用色全体に占める黄赤系の割合が多いこととも一致している。ただしおよそ0～20度の赤系は必ず使われており、これはアクセントカラーとして使われている場合が多いため、色数としては黄赤系を下回るが頻度としては最多の色相と言える。それに対して色相の値が225～355度までの色は1色も使われていなかった。つまり青紫・紫・赤紫系の色相は皆無であった。青系も僅かに過ぎない。このことは対象が室内装飾に供するものであるため、寒色系の色が少ない可能性はあるが、全く使用されなかった赤紫系は暖色系である。また現代ではどのような色も可能であると言ってよいほど、化学染料の進歩は著しいが、100年前を考えると天然染料の原料についても考慮する必要がある。

配色の手法に関する考察は前述したように、色相については2～4色の類似色グループを多層的に組み合わせられている点が特質的であり、明彩度のトーンはイメージによって、コントラストとしても、ドミナンスとしても用いられている。中でも特に多層化による多次元的な空間処理は、日本の伝統的デザインの表現形式の特質にも挙げられるものであり、中間混濁的幻想性という日本の伝統的美意識に通じるものがある。

ウィリアム・モリスデザインの魅力は、配色の卓抜さにのみ頼るものでは勿論なく、自然の中に題材を求め、精緻な図案でもなく、再現的描写でもないモチーフのスタイライズの美しさ、パターンの巧妙さなどなど、一面から語れるものではないが、配色をHSV値という比較が容易な客観的数値に置き換えたことにより、配色の魅力を手法として捉えることができたと考えている。さらに前述したように、植物を中心に題材としたウィリアム・モリスデザインの美的センスとテクニックは装飾美術研究にとって、その始原から辿り、文様史の一環として捉え、文化段階との関わりや装飾と心象との関わりなどについて観察し、検証する必要があると考える。今後、客観的配色のみならず、デザイン・ソースや手法についても考察し、日本のデザイン・センスとの相関性について解明していきたい。

末尾ながら、本研究には「MORRIS & Co.」の見本帳は重要な資料であった。見本帳を資料としてご提供いただいた三井ホーム(株)およびマナ トレーディング 田尾恒子氏には心より感謝申し上げます。また資料収集にご尽力いただき、ご教示、ご助言いただいた三井ホーム インテリアコーディネーター 高浜洋子氏、三井ホーム九州支店熊本営業所 齋藤俊一氏に、心よりお礼申し上げますとともに、この場をお借りして感謝の意を表したい。

表 2

图 1 TRELLIS



	H	S	V	R	G	B
TRELLIS A	9	100	94	239	36	0
B	15	55	100	255	150	115
C	26	98	87	222	125	489
D	29	100	42	107	52	0
E	37	17	97	247	231	206
F	47	22	87	222	211	173
G	60	9	100	255	255	231
H	67	55	78	189	199	90
I	187	26	87	165	215	222
J	189	54	48	57	113	123

图 2 DAISY



	H	S	V	R	G	B
DAISY A	3	35	100	255	170	165
B	6	47	91	231	134	123
C	8	79	91	231	73	49
D	11	100	71	181	32	0
E	15	100	13	33	8	0
F	35	62	64	214	158	82
G	37	87	74	189	125	24
H	60	6	100	255	255	239
I	104	18	75	165	190	156
J	134	24	64	123	162	132
K	145	72	33	24	85	49



图3 FRUIT



		H	S	V	R	G	B
FRUIT	A	0	0	0	0	0	0
	B	0	100	42	107	0	0
	C	27	36	91	231	186	148
	D	31	27	84	214	186	156
	E	32	52	94	239	182	115
	F	34	57	74	33	48	0
	G	42	16	100	255	243	214
	H	51	71	55	140	125	41
	I	62	91	33	82	85	8
	J	79	100	19	33	48	0
	K	97	20	44	99	113	90
	L	115	57	74	189	142	82

图4 VINE



		H	S	V	R	G	B
VINE	A	1	54	91	231	109	107
	B	33	50	45	115	89	57
	C	92	16	81	189	207	173
	D	94	31	94	239	219	165
	E	120	24	51	99	130	99
	F	180	67	9	8	24	24
	G	204	50	52	66	105	132
	H	219	100	22	0	20	57
	I	357	65	58	148	52	57

图 5 HONEYSUCKLE & TULIP



	H	S	V	R	G	B
HONEYSUCKLE & TULIP						
A	30	100	6	16	8	0
B	33	57	45	115	85	49
C	36	55	71	181	142	82
D	45	27	97	247	231	181
E	47	35	100	255	235	165
F	58	36	81	206	203	132
G	72	19	64	156	162	132
H	76	16	84	206	215	181
I	88	18	67	156	170	140

图 6 CHRYSANTHEMUM



	H	S	V	R	G	B
CHRYSANTHEMUM						
A	24	76	68	173	93	41
B	25	81	84	206	101	33
C	31	88	78	198	113	24
D	39	82	71	181	130	33
E	39	59	94	239	190	99
F	43	50	91	231	199	115
G	46	55	100	255	223	115
H	49	63	61	156	138	57
I	50	43	84	214	199	123
J	61	32	81	206	207	140
K	62	58	46	115	117	49

图 7 BIRD & ANEMONE



		H	S	V	R	G	B
BIRD & ANEMONE	A	34	59	71	181	134	74
	B	42	22	87	222	207	173
	C	120	32	62	107	158	107
	D	161	55	43	49	109	90
	E	225	100	19	0	12	49

图 8 WILD ROSE



		H	S	V	R	G	B
WILD ROSE	A	1	93	84	214	20	16
	B	7	29	100	255	190	181
	C	9	59	94	239	121	99
	D	25	100	61	156	65	0
	E	30	3	100	255	251	247
	F	37	17	97	247	231	206
	G	37	86	45	115	77	16
	H	41	57	97	247	203	107
	I	44	75	91	231	186	57
	J	46	37	87	222	203	140
	K	91	23	84	189	215	165
	L	101	43	68	123	174	99
	M	120	70	43	33	109	33

图9 WINDRUSH



		H	S	V	R	G	B
WINDRUSH	A	0	85	61	222	60	57
	B	1	75	91	231	60	57
	C	3	91	68	173	24	16
	D	6	85	19	49	12	8
	E	13	82	87	222	81	41
	F	28	64	97	247	162	90

图10 CORNCOCKLE



		H	S	V	R	G	B
CORNCOCKLE	A	12	64	81	206	101	74
	B	43	68	81	206	166	66
	C	49	37	97	247	231	156
	D	50	78	42	107	93	24
	E	50	41	94	239	223	140
	F	104	37	62	115	158	99
	G	158	37	56	90	142	123



11 HONEYSUCKLE



		H	S	V	R	G	B
HONEYSUCKLE	A	9	69	42	107	44	33
	B	34	75	52	132	89	33
	C	36	52	74	189	150	90
	D	37	52	87	222	178	107
	E	38	72	58	148	109	41
	F	40	47	91	231	195	123
	G	48	33	97	247	231	165
	H	144	100	16	0	40	16
	I	146	70	32	24	81	49
	J	356	86	68	173	24	33

12 CRAY



		H	S	V	R	G	B
CRAY	A	1	30	97	247	174	173
	B	27	27	97	247	211	181
	C	36	19	100	255	235	206
	D	44	100	13	33	24	0
	E	141	26	70	132	178	148
	F	145	10	83	189	211	198
	G	169	56	40	41	101	90
	H	358	85	71	140	0	0

图13 IRIS



		H	S	V	R	G	B
IRIS	A	3	87	74	189	32	24
	B	12	83	78	198	65	33
	C	24	66	94	239	146	82
	D	30	3	100	255	251	247
	E	41	30	97	247	225	178
	F	81	41	65	140	166	90
	G	86	43	80	165	203	115
	H	94	57	53	90	134	57
	I	174	25	86	165	219	214
	J	184	67	68	57	166	173

图14 COMPTON



		H	S	V	R	G	B
COMPTON	A	8	83	55	140	40	24
	B	10	81	68	173	56	33
	C	13	76	68	173	69	41
	D	21	70	97	247	134	74
	E	32	63	52	132	93	49
	F	35	48	100	255	203	132
	G	36	72	58	148	105	41
	H	39	57	68	173	138	74
	I	84	27	40	90	101	74
	J	120	33	5	8	12	8

☒15 ABUTUS



		H	S	V	R	G	B
ABUTUS	A	3	87	74	189	32	24
	B	5	86	22	57	12	8
	C	17	45	58	148	101	82
	D	19	86	45	115	48	16
	E	43	22	100	255	239	198
	F	47	52	81	206	182	99
	G	68	54	56	132	142	66
	H	150	80	16	8	40	24
	I	154	44	40	57	101	82
	J	157	16	65	140	166	156
	K	180	100	6	0	16	16

表3

番号	JIS 慣用色名	H	S	V		H	S	V		
1	ボルドー	0	86	22	赤系	1	0	0	TRELLIS	
2	シグナルレッド	0	90	91		2	0	85	61	DAISY
3	オールドローズ	1	54	84		3	0	100	42	FRUIT
4	臙脂	1	92	81		4	1	30	97	VINE
5	ストロベリー	2	93	84		5	1	54	91	HONEYSUCKLE & TULIP
6	茜色	2	91	68		6	1	75	91	CHRYSANTHEMUM
7	ローズ	3	90	91		7	1	93	84	BIRD & ANEMONE
8	紅色	3	96	87		8	3	35	100	WILD ROSE
9	カーマイン	4	96	87		9	3	87	74	WINDRUSH
10	ローズグレイ	5	17	58		10	3	87	74	CORNCOCKLE
11	珊瑚色	6	62	94		11	3	91	68	HONEYSUCKLE
12	スカーレット	6	97	94		12	5	86	22	CRAY
13	樺色	6	100	91		13	6	47	91	IRIS
14	鉛丹色	7	93	87		14	6	85	19	COMPTON
15	弁柄	8	95	61		15	7	29	100	ABUTUS
16	紅梅色	9	67	87	16	8	79	91		
17	蘇芳(すおう)	9	94	55	17	8	83	55		
18	紅赤	9	100	91	18	9	59	94		
19	蝦茶	9	91	55	19	9	69	42		
20	小豆色	10	86	68	20	9	100	94		
21	マルーン	12	91	35	21	10	81	68		
22	パーミリオン	12	93	91	22	11	100	71		
23	錆色	12	100	32	23	12	64	81		
24	赤錆色	15	100	52	24	12	83	78		
25	ピンク	16	41	94	25	13	76	68		
26	鳶色(とびいろ)	16	90	32	26	13	82	87		
27	煉瓦色	16	100	71	27	15	55	100		
28	パールグレイ	16	25	65	28	15	100	13		
29	スチールグレイ	17	50	45	29	17	45	58		
30	金赤	18	100	87	30	19	86	45		
31	柿色	18	100	91	31	21	70	97		
32	ココア色	19	69	42	32	24	66	94		
33	褐色	19	100	29	33	24	76	68		
34	ベビーピンク	22	21	94	34	25	81	84		
35	サーモンピンク	22	67	97	35	25	100	61		
36	パーントシエンナ	22	100	74	36	26	98	87		
37	チョコレート色	22	100	26	37	27	27	97		
38	茶鼠	23	35	58	38	27	36	91		
39	肉桂色	24	84	58	39	28	64	97		
40	桃色	25	57	91	40	29	100	42		
41	栗色	26	90	32	41	30	3	100		
42	たいしゃ色	26	100	81	42	30	3	100		
43	ピーチ	28	41	94	43	30	100	6		



44	黒茶	30	100	3
45	らくだ色	33	100	71
46	琥珀色	33	96	78
47	肌色	34	56	94
48	杏色	34	90	91
49	小麦色	35	83	78
50	オレンジ	36	100	94
51	ブラウン	36	100	48
52	金茶	36	100	87
53	蜜柑色	38	100	94
54	タン	38	95	58
55	バフ	40	73	71
56	ベージュ	41	52	81
57	バーントアンバー	42	100	39
58	コルク色	42	100	78
59	アイボリー	42	22	87
60	ネーブルスイエロー	42	73	97
61	カーキ	43	100	55
62	卵色	45	57	97
63	レグホーン色	45	63	87
64	黄土色	46	100	91
65	山吹色	47	100	97
66	ひまわり色	47	100	97
67	ブロンド	47	82	87
68	砂色	49	32	81
69	セピア	50	75	13
70	鬱金色	50	100	97
71	芥子色	51	100	81
72	クロームイエロー	52	100	97
73	オリーブドラブ	53	90	32

44	31	27	84
45	31	88	78
46	32	52	94
47	32	63	52
48	33	50	45
49	33	57	45
50	34	57	74
51	34	59	71
52	34	75	52
53	35	48	100
54	35	62	64
55	36	19	100
56	36	52	74
57	36	55	71
58	36	72	58
59	37	17	97
60	37	17	97
61	37	52	87
62	37	86	45
63	37	87	74
64	38	72	58
65	39	57	68
66	39	59	94
67	39	82	71
68	40	47	91
69	41	30	97
70	41	57	97
71	42	16	100
72	42	22	87
73	43	22	100
74	43	50	91
75	43	68	81
76	44	75	91
77	44	100	13
78	45	27	97
79	46	37	87
80	46	55	100
81	47	22	87
82	47	35	100
83	47	52	81
84	48	33	97
85	49	37	97
86	49	63	61
87	50	41	94
88	50	43	84
89	50	78	42

74	鶯茶	56	100	39
75	たんぼぼ色	58	100	97
76	中黄	58	90	97
77	カナリヤ色	58	100	97
78	銀鼠	58	17	74
79	オリーブ	59	100	29
80	クリーム色	60	62	94
81	生成り色	61	11	87
82	レモン色	62	100	91
83	鶯色	62	91	33
84	鶯色	66	74	87
85	苔色	71	77	41
86	オリーブグリーン	73	57	23
87	抹茶色	74	60	71
88	若草色	74	100	76
89	若葉色	76	53	83
90	松葉色	77	87	47
91	草色	80	82	35
92	白緑	82	41	87
93	萌黄色	84	96	73
94	緑青色	87	93	44
95	リーフグリーン	88	69	62
96	ボトルグリーン	93	45	17
97	錆浅葱	95	42	50
98	エメラルドグリーン	98	90	60
99	深緑	113	91	33
100	マラカイトグリーン	116	88	53
101	青磁色	120	36	60

黄  
系

90	51	71	55
91	58	36	81
92	60	6	100
93	60	9	100
94	61	32	81
95	62	58	46
96	62	91	33
97	67	55	78
98	68	54	56
99	72	19	64
100	76	16	84
101	79	100	19
102	81	41	65
103	84	27	40
104	86	43	80
105	88	18	67

102	青竹色	131	67	49
103	スレートグレイ	131	15	36
104	常盤色	135	100	49
105	鉄色	140	60	16
106	ビリジアン	142	90	30
107	コバルトグリーン	147	93	100
108	利休鼠	154	13	58

黄  
緑  
系

106	91	23	84
107	92	16	81
108	94	31	94
109	94	57	53
110	97	20	44
111	101	43	68
112	104	18	75
113	104	37	62
114	115	57	74
115	120	24	51
116	120	32	62
117	120	33	5
118	120	70	43
119	134	24	64
110	141	26	70
111	144	100	16
112	145	10	83
113	145	72	33
114	146	70	32
115	150	80	16
116	154	44	40
117	157	16	65
118	158	37	56

109	ピーコックグリーン	172	100	41
110	ピーコックブルー	178	100	46
111	浅葱	183	84	66
112	ナイルブルー	184	71	45
113	納戸色	189	92	34
114	新橋色	190	94	66
115	セルリアンブルー	190	100	48
116	スカイグレイ	193	18	63
117	スノーホワイト	194	0	100
118	水色	195	52	90
119	シアン	200	90	90
120	マリンブルー	200	68	29
121	ターコイズブルー	203	83	74
122	藍鼠	205	27	44
123	露草色	213	91	71
124	空色	220	43	97
125	サックスブルー	223	32	57
126	はなだ色	225	64	45
127	鉛色	228	11	38
128	ベビーブルー	233	28	97
129	コバルトブルー	238	71	45
130	藍色	240	68	29
131	濃藍	240	58	22
132	ミッドナイトブルー	240	100	3
133	鉄紺	240	100	3
134	ネイビーブルー	256	67	26
135	瑠璃色	257	60	35
136	紺青	259	61	16
137	群青色	260	81	42
138	ライラック	270	38	74
139	藤納戸	272	36	45
140	紺藍	272	78	35
141	藤色	273	38	78
142	桔梗色	275	61	52
143	菖蒲色	281	82	52
144	あやめ	285	77	48
145	堇色	290	80	39
146	パンジー	292	80	33
147	江戸紫	300	91	35
148	ラベンダー	300	25	55
149	茄子紺	300	100	27
150	チャコールグレイ	300	9	22
151	墨色	300	50	3
152	モーブ	302	61	48
153	桜色	317	26	91

青  
緑  
系

青  
系

青  
紫  
系

紫  
系

119	161	55	43
120	169	56	40
121	174	25	86
122	180	67	9
123	180	100	6
124	184	67	68
125	187	26	87
126	189	54	48

127	204	50	52
128	219	100	22
129	225	100	19

154	オーキッド	320	38	74
155	紫紺	320	100	27
156	古代紫	325	80	48
157	牡丹色	327	96	74
158	マゼンダ	330	100	81
159	鳩羽色	331	27	36
160	つつじ色	339	94	84
161	鶉色	343	65	90
162	ワインレッド	350	95	61
163	ローズピンク	351	76	91
164	バーガンディー	354	90	16
165	鼠色	358	11	48

赤  
紫  
系

130	356	86	68
131	357	65	58
132	358	85	71

## 註

1) ~15)「MORRIS & Co.」見本帳【解説】

## 資料

- ・「MORRIS & Co」社 見本帳
- ・「DIC 日本の伝統色 第6版」による

## 参考文献

- ・ヨーロッパの装飾芸術 第3巻 「新古典主義からアール・デコ」 中央公論社
- ・「世界デザイン史」 安部公正監修 美術出版社
- ・「リーゲル美術様式論」 アロイス・リーゲル(著) 長広敏雄(訳) 岩崎美術社
- ・筑紫女学園大学・筑紫女学園短期大学部 国際文化研究所「論叢」第17号 『現代の輸入クロスにみるジャポニスムの諸相』 岡本文子
- ・「WILLIAM MORRIS DÉCOR AND DESIGN」 ELIZABETH WILHIDE
- ・「WILLIAM MORRIS」 EDITED BY LINDA PARRY Philip Wilson Publishers